

古賀市

農業委員会 だより

2022.9.20

古賀市農業委員会だより

秋号

vol.38



朝どりこがスイーツコーン祭&農家直売! 軽トラ市が合同開催されました

- 農地パトロールについて ● 農地転用許可について
- 古賀の食材こだわりのお店<十割お蕎麦カフェ古民家こんさい館> ● 古賀の農の匠たち
- レポート(みんなで野菜をつくろう、コーン祭り軽トラ市) ほか

おもな内容

農地パトロールとは

農業委員会では、地域の農地利用の確認とともに、遊休農地の実態把握と発生防止・解消、違反転用の発生防止・早期発見を目的として、毎年市内全域の農地を対象に「農地パトロール(利用状況調査)」を実施しています。

毎年7月から8月頃に実施しており、遊休農地(1年以上耕作されておらず、今後も耕作される見込みがない農地)と判断された農地については、所有者や耕作者に対して今後の農地利用について、利用意向調査を行います。

筵内農区での農地パトロール

各農区で農地パトロールを行っておりますが、今回は筵内農区での農地パトロールについて紹介します。筵内農区では毎年、農業委員・農区長・次期農区長の3名で行っており、まず公民館に集合し、実施要領・見回りルート等の確認をして出発します。

昨年状況と比べながら、遊休農地については草刈機を使用することで、耕作に適した優良農地に再生できないか、新たに遊休農地が発生していないかを確認しています。

また、違反転用されている農地はないか併せて見回っています。

今後の課題としては、高齢者が増えてきており、管

理できず耕作放棄とされている農地が増えてきていることです。農地パトロールによる遊休農地の早期発見・担い手農家への貸し付けのあっせんなどによる早期解消ができればと考えています。

農地を所有・耕作している方へ

農地が荒れてしまうと、不法投棄の原因や、病害虫の発生、鳥獣の巣になるなど、近隣へ悪影響を及ぼしかねません。農地の所有者、農地を借りて耕作されている方は、農地の適正な管理をお願いします。

また、自身での耕作や管理が難しく、貸付を検討されている場合は地域の農業委員または古賀市役所農林振興課までご相談ください。

※農地パトロール(利用状況調査)の際には、農業委員・農地利用最適化推進委員が農地に立ち入ることもありますので、ご理解ご協力をお願いいたします。



● ● ● 農地転用許可のほかにも手続きが必要です ● ● ●

農地の上に倉庫や作業場、事務所等を建築する場合は、農地転用許可を受ける必要がありますが、ほかにも「開発許可申請」や「建築確認申請」の手続きが必要な場合があります。許可等を受けずに開発行為や建築行為を行った場合は、違法となるため注意が必要です。



コンテナやプレハブなど置いてるだけ、基礎のある・無しは関係ありません。

※開発許可が必要な場合は、農地転用許可と開発許可は同時許可となります。

開発許可申請に関するお問い合わせ
福岡県都市計画課 ☎092-643-3715



建築確認申請に関するお問い合わせ
福岡県土整備事務所建築指導課 ☎092-641-0196



●古賀市産の食材を楽しめるお店を紹介しします。

古賀の食材
こだわりのお店⑥



十割お蕎麦カフェ古民家こんさい館

博多の奥座敷、薬王寺にある古民家のお蕎麦カフェです。

美味しいお水を求めて、現在の場所まで6年前にご夫婦で開店。



十割お蕎麦と古賀市産のお米や新鮮な野菜を使った、月替わりのランチコースが人気メニュー。



店主こだわりの「からだに優しく、からだが喜ぶ料理」は、利尻昆布でだしをとり、一つひとつ丁寧に仕上げられており、グルテン

フリーで、見た目にも楽しめるコースです。

そのほかにも本葛かけそば、蕎麦がきなども提供しています。

月に1度、からだを休めにスローな時間を過ごしてみるのはいかがですか。



月替わりランチコース 1,780円(税込)
※写真は7月のランチコースです

【十割お蕎麦カフェ古民家こんさい館】
※令和4年9月1日より商品の価格を変更しております。

☎09219489090
営業時間：土・日 11:30~15:00(予約優先)
定休日：第3週土日
駐車場：敷地内に6台

古賀市産の食材を使用している飲食店様の情報を募集しています。自薦他薦を問いません。情報を農業委員会事務局にお寄せください。
☎09219421140 FAX092194213758

TOPIC PIC

小野南部土地改良区事務局長の森部忠彦さんが、「令和3年度土地改良功労者表彰」を受賞されました。

この賞は、土地改良区の運営に多大な貢献をされた個人に表彰されるものです。

土地改良区とは、ほ場(田んぼ)整備、ため池や水路などの農業用の施設の維持や管理をする農業を営む人たちの組織です。

森部さんは、小野校区5農区のうち3農区にまたがる土地改良区を設立し、ほ場整備を通じた優良農地の確保に貢献しました。特に改良区設立後も現地へ赴き、農地の改善に積極的に取り組み、また、県内外の土地改良区の視察も数多く受けて農業・農村の発展に貢献されています。

現在は、新たな古賀市内の土地改良区設立に向けて活動されています。



●高い技術力を持ち、古賀市で高品質な農産物の生産に取り組む「農の匠」を紹介しします。

「第6回」古賀の農の匠たち



秋山 光義さん
レイ子さん
ご夫婦

農業経験・49年
生産物・いちご



◆農業をはじめたきっかけは？

両親の後を継ぎ、49年前に夫婦で本格的に農業を始めました。

最初はみかんの生産を7年間取り組みました。同じみかん農家の方から一緒にいちごを始めないかとの話があり、42年前にいちごの生産に取り組み、18年前に福岡県産ブランドの「あまおう」を作り始めました。

◆大変なことは？

自分たちだけでは大変な作業もありますが、同じいちご部会の方と協力し、教え合うことで、作業効率の向上や労働力の削減にもつながり、とても心強いです。

また、「あまおう」という良い品種に巡り合えたことも今でも続けられている理由だと思えます。

◆農業のおもしろさは？

今年できなかったことを翌年改善し、新たな問題点が発生すれば改善し、毎年チャレンジできることがおもしろい。

ろいです。

また、夫婦で「いちご作り」という同じ方向を向いているため、ケンカもなく、相手の事を思いやりねざらいながら作業をしています。

いちご作りに合わせた生活で、繁忙期には朝4時半に起きて摘み取りなどの作業があり、大変ではありますが、2人とも毎年健康で作業ができていくことが一番だと思います。

◆若い農業者に伝えたいことは？

どんな仕事や作業でも大変なことはありますが、続けてみないと分からないこともあります。私達も続けていく中で、良い品種に巡り合うことができ、周りの方の助けや協力があつたからこそ乗り越えてこれたので、困ったことがあればぜひ周りの方に頼ってほしいです。



オクラの中華スープ



オクラを使って、とろとろの中華スープはいかがですか。

栄養満点! 簡単で和・洋・中どの料理にも相性抜群です。

【材料】(2人分)

オクラ…5本 塩(板ずり用)…適量
卵…1個 水…300ml ごま油…少々

- A
- 中華だしの素…小さじ2
 - 塩…少々
 - しょうが(チューブ)…適量

【作り方】

- ①オクラに塩を振りかけて、まな板で板ずりする。
- ②①を水洗いし、約1cm幅に輪切りにする。
- ③鍋に水を入れ、Aとオクラも入れて沸騰させる。
- ④沸騰したら弱火～中火に変えて5分程度煮込む。それから再び沸騰させる。
- ⑤卵をボウルに割り入れ、ごま油を加えてときほぐし、沸騰した鍋に回し入れる。

●レポート●

みんなで野菜をつくろう

農地の有効活用を考え、市内の農業に関心ある有志が主体となり、野菜作りを始めたけど挫折した方、コロナ禍のなか野菜を自分で作れたらと思っている方など、農作業に興味のある方を募集しました。5月下旬に谷山の担い手の方の畑を使って、大人から子供まで総勢39名で、パプリカ、里芋、キュウリなど15種類の野菜を植えました。

みんなで作業をするとあっという間に終わり、作業後には、「あまり外に出ない子が水やり、土いじりをして、畑仕事を楽しんでいた」「みんななら私も野菜作りができそうです」などうれしい感想がたくさん届きました。

今後はみんなで水やり、草取り、収穫などの作業を行う予定です。



朝どりこがスイーツコーン祭&農家直売! 軽トラ市

6月26日(日)に古賀市役所正面駐車場にて合同開催されました。当日の朝収穫した甘くてジューシーな古賀ブランドのスイーツコーンと農家自慢の新鮮野菜やお花などを求めて1000人以上の方が来場しました。

安心安全でおいしい古賀の農産物の良さをたくさんの方に知っていただける場となり、これからの農業の活性化につながる事が期待されます。

軽トラ市については12月18日(日)にも開催予定です。古賀の美味しいみかんや冬野菜が集まりますので、ぜひお楽しみに!



古賀産農産物

今回は秋の味覚「さつまいも」についてのクイズです。

プレゼントクイズ³⁸

毎年、古賀市認定農業者協議会の消費者交流事業でも作られている、甘くて美味しいさつまいもですが、私たちが普段食べているさつまいもは①～③のうちどの部分でしょう?



- ①茎 ②実 ③根

ハガキにクイズの答え・氏名・住所・電話番号・“だより”の感想(いちばんよかった記事など)をご記入のうえご応募ください。正解者の中から抽選で3名に「古賀産農産物」をプレゼント。正解は次号でお知らせします。

【締切】 令和4年10月31日必着

【応募先】 〒811-3192 古賀市駅東1-1-1

古賀市役所 農林振興課内 農業委員会事務局



前号の正解 ③

当選おめでとうございます。

古賀市 農業委員会 だより

令和4年9月20日発行

編集/古賀市農業委員会だより編集委員会

編・集・後・記

農業委員・農地利用最適化推進委員となって1年が経ち、委員としての実感が

湧き上がっています。

農業委員会活動には、●農地利用研究会●農地計画研究会●地産地消研究会●農業活性化検討会●農業委員会だより編集委員会があり、農業一般に関する調査

研究及び情報の提供、農地の見回りを行っています。

農地等について何か気づいたことがあれば地域の農業委員へお知らせください。

(宮本重和編集委員)